

単元名 せつめいする 文しょうを よもう 「じどう車くらべ」

せつめいする 文しょうを かこう 「じどう車ずかんをつくろう」

1. 単元構想図

【単元のねらい】

「しごと」「つくり」「そのために」という語句を手がかりに、自動車の情報を選び出すことを通して、説明の順序を工夫しながら簡単な文章をつくることができる。

【本単元における言葉による見方・考え方を働かせた姿】

文章のなかの重要な語や文を考えて選び出しながらかき、それらを生かしながら「しごと」に合った「つくり」であることを説明するために、「そのために」を挟むという説明の順序に気を付けて書く。

単元の評価規準

知識及び技能

○「しごと」と「そのために」の「つくり」の関係について理解している。【(2)ア】

思考力・判断力・表現力等

◎自動車の「しごと」「つくり」を読み、なぜそのような「つくり」になっているのか捉えている。【C(1)ア】
○その自動車特有の「しごと」「つくり」に関わる重要な語句や文を考えて選び出している。【C(1)ウ】

学びに向かう力・人間性

○進んで自動車の説明を読み、自分が説明するときに、生かしたいことを見つけながら読んでいる。

単元をつらぬく課題：せつめいする文しょうをよみ、まんだことを生かして、せつめいの順に気をつけて書こう。

<第12時>書いた図鑑を互いに読み合い、自分や仲間の説明の仕方のよさを見つけている。【思・判・表B(1)オ】

<第11時>下書きを見直し、文章を書く時の約束を守って、清書している。【思・判・表B(1)エ】

<第10時>「しごと」とそれに合った「つくり」をメモから選び出し、「そのために」を使って、つながりのある文章の下書きをしている。【思・判・表B(1)イ・ウ】

<第9時>紹介したい自動車の「しごと」とそれに合う「つくり」を調べ、メモしている。【思・判・表B(1)ア】

<第7(本時)・8時>はしご車の挿絵や経験をもとに、はしご車の「しごと」と「つくり」を捉え、「そのために」を使ってはしご車を説明する文章を書いている。【思・判・表B(1)】

<第6時>「そのために」は、「しごと」とそれにあった「つくり」という両者を繋げる働きがあり、「しごと」「そのために」「つくり」の順番で書くと良いことを理解している。【知・技(2)ア】
【思・判・表(1)ウ】

<第5時>クレーン車の「しごと」や「つくり」を挿絵と手掛かりに読み取り、「どうしてこのようなつくりになっているのか」関係について理解している。【知・技(2)ア】
【思・判・表C(1)ア】

<第4時>トラックの「しごと」や「つくり」を挿絵と手掛かりに読み取り、「どうしてこのようなつくりになっているのか」関係について理解している。【知・技(2)ア】
【思・判・表C(1)ア】

<第3時>バスや乗用車の「しごと」や「つくり」を挿絵を手掛かりに読み取り、「どうしてこのようなつくりになっているのか」関係について理解している。【知・技(2)ア】

<第2時>出てきた自動車や問いの文を確かめることを通して、内容の大体を捉えている。【思・判・表C(1)ア】

<第1時>自動車やはたらく車の写真や図鑑を見て、なんの自動車で「自動車ずかん」を作りたいか決めている。【学びに向かう力】

友達の文章も説明の順番に気をつけて書いていて、読みやすかったな。〈ワ〉

「しごと」と「つくり」「そのために」の言葉を使って書けたな。〈ワ〉

○車の仕事は～で、そのために△なつくりになっているよ。文にしてみよう〈ワ〉。

○車の仕事は～。
△のつくり、特徴があるよ。〈ワ〉

はしご車は火事の時高いところにいる人を助ける仕事をしています。そのために、高い所まで届く長いはしごを持っています。車が傾かないように丈夫なあしもついています。〈ワ〉

「そのために」は「それにあった」ということで、「しごと」にあった「つくり」にしないといけない。私も「しごと」「そのために」「つくり」で書こう。〈ワ〉

クレーン車は、重いものを吊り上げる仕事をしています。重たいものや、大きいものでも吊り上げられるように、丈夫な腕が伸びたり、動いたりするつくりになっています。重たいものを持ってでも車体が傾かないように、しっかりした足もついています。〈ワ・録音〉

トラックは、荷物を運ぶ仕事をしています。たくさん荷物を運べるように、荷台が広がっています。重たい荷物を支えられるように、タイヤもたくさんついています。〈ワークシート・録音〉

バスには、大人から子供までたくさんの方が乗ります。だから、座席を広く作って、のんびりできるように作ってあります。また、乗っている人が外の景色も楽しめるように、大きな窓をたくさんつけています。
〈ワークシート・録音〉

「どんなしごとをしているか」「どんなつくりになっているか」が問いだな。バス、トラック、クレーン車はどうか。〈ワークシート〉

私も自動車図鑑が作りたいな。救急車で書きたいな。〈発言・観察〉

既習事項

「つばみ」：「問い」と「答え」を捉えて読む。
「うみのかくれんぼ」：大事な言葉を確認しながら読む。

各単位時間における評価規準

授業後の児童の意識

2 本時のねらい

はしご車の挿し絵や経験、調べたことをもとに、はしご車の「しごと」それにあった「つくり」を選び出すことができる。(思・判・表 C(1)ウ)

3 本時の展開 (7/12)

過程	学習活動 (◎教師の発問 ○児童の発言)	教師の働きかけ
導入	<p>1. 前時までの復習</p> <p>◎「しごと」にあった「つくり」が書かれていましたね。その間に入る言葉は「そのために」でしたね。</p> <p>今日は、はしご車の「しごと」と、それにあった「つくり」を考えましょう。</p>	<p>・「しごと」と「つくり」が合っているということを再確認する。</p> <p>・はしご車の映像、おもちゃを見せて、興味を引き出す。</p>
6分	<p style="border: 1px solid black; padding: 2px;">かだい はしご車の「しごと」とそれにあった「つくり」をえらぼう。</p> <p>2. 動画を見て、全体ではしご車の「しごと」を確認する。</p> <p>◎はしご車はどんな「しごと」をしていましたか。</p> <p>○高いところにいる逃げ遅れた人を助けるしごと。</p> <p>○ワークシートに書き込む</p>	<p>・全員で動画、映像を見て考える。</p> <p>・デジタル教科書 動画資料</p> <p>・YouTube</p> <p>「大和市公式チャンネル はたらく車シリーズ はしご車」</p>
7分	<p>3. はしご車のイラストや動画をみて、「つくり」を出す。(つぶやきで)</p> <p>◎どんなつくりをしていますか。</p> <p>○ながいはしご ・ じょうぶなあし ・ 人がのれる箱 ・ 赤色 ・ シャッター</p> <p>・ おおきいまど ・ タイヤがたくさんついている ・ 大きな音のサイレン</p> <p>◎こんなに「つくり」があるけど「しごと」に合う「つくり」はどれでしょう。</p>	<p>・他の仕事を知っている児童もいるが、今回は「高いところの人を助けるしごと」にしぼる。</p>
7分	<p>4. 「しごと」にあった「つくり」を3つ選び、わけを考える。(個人)</p> <p>◎「高いところにいる逃げ遅れた人を助けるしごと」に合っている「つくり」はどれですか。3つ選びましょう。わけも書きましょう。</p> <p>・ながい はしごが ついている。…高いところまで届くようにするため</p> <p>・じょうぶな あしが ついている。…腕を伸ばしても傾かないようにするため</p> <p>・人がのれる はしごが ついている。…消防士や人を乗せて救助するため。</p> <p>・シャッターが ついている。▲ ・おおきな まどが ついている。▲ ・赤色▲</p> <p>・タイヤがたくさん ついている。▲ ・スピーカーが ついている。▲</p>	<p>・「どうして、そのつくりを選んだのかが大切」ということを伝え、選んだだけで終わらないようにする。</p> <p>・わけの書き方を示す。</p> <p>「わけは～」</p> <p>+</p> <p>「～だから」</p> <p>「～がないと、～なるから」</p> <p>「～するために、必要だから」</p>
8分	<p>5. どれを選んだのか、4人チームで一人ずつ話す。</p> <p>◎聞いている人は必ず反応しましょう。(同じです・なるほど・にっています)</p>	<p>・話す話型を示す。</p> <p>「わたしは、～を選びました。」</p> <p>+</p> <p>「わけは、～だからです。」</p> <p>「～がないと～なるからです。」</p> <p>「～するために必要だからです。」</p>
12分	<p>6. 全体交流</p> <p>◎どれを選んだか手をあげましょう。</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 2px;">◎どうしてその「つくり」を選んだのか、わけを教えてください。</p> <p>○高いところに届くようにするために、長いはしごがいるからです。</p> <p>・はしごを長くのばした時、車体がたおれないようにするためです。</p> <p>・消防士を高いところまで運んだり、人を高いところから降ろしたりするために、人がのれる箱がいるからです。</p>	<p>・発表する時は、提示した話型を使う。</p> <p>・丈夫な脚、長いはしごなど、動作化をして捉える。</p> <p>・必要に応じて、「なんで赤色をえらばなかったの？」と確認する。</p>
5分	<p>7. 本時のまとめ・ふりかえり</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 2px;">まとめ</p> <p>しごと…かじのとき たかいところにいるひとを たすける しごと。</p> <p style="text-align: center;">↓ そのために ↓</p> <p>つくり…ながい はしごが ついている。・じょうぶな あしが ついている。</p> <p>人がのれる箱がついている。</p>	<p>・発表する時は、提示した話型を使う。</p> <p>・丈夫な脚、長いはしごなど、動作化をして捉える。</p> <p>・必要に応じて、「なんで赤色をえらばなかったの？」と確認する。</p>
終末		<p style="border: 1px solid black; padding: 2px;"><評価規準></p> <p>はしご車の挿し絵や経験、動画をもとに、はしご車の「しごと」に合った「つくり」を考え、選んでいる。〈ワークシート〉</p>